NOMURA

マンスリーレポート

野村ブラックロック循環経済関連株投信

Aコース（米ドル売り円買い）/Bコース（為替ヘッジなし）
愛称：ザ・サーキュラー

追加型投信／内外／株式

2025年5月30日
（月次改訂）

ファンドが着目する
3つの分野

- 変化に適応する企業
- 変化を促進する企業
- 変化の恩恵を受ける企業

個別銘柄の紹介

（2025年5月30日　現在）

変化の恩恵を受ける企業

ウェイスト・コネクションズ

画像はイメージです

同社は固形廃棄物処理サービスを提供しており、非有害廃棄物の収集、移送、処分を専門とし、リサイクルと再生可能燃料の生成による資源回収にも重点を置いています。グループは主にアメリカとカナダで事業を展開しており、800万人以上にサービスを提供しています。

同社では、価値創造への取り組みの一環として、ESG（環境、社会、企業統治）の優先事項への戦略的な注力、進捗状況の明確な情報発信、そして長期的な目標達成に向けた5億ドルの投資を行なっており、これらの目標は順調に達成に向かっていると考えています。 埋立地でのバイオガスの回収から、廃棄物の収集やリサイクルに至るまで、同社はサーキュラーエコノミーを事業全体に統合し 、事業運営に伴う環境負荷の削減を目指しています。

※サーキュラーエコノミーのコンセプトは、廃棄物の最少化およびリサイクルや再利用を活性化させるために製品やシステムの再設計を促進すること、とされています。

上記の内容は当資料作成日時点のものであり、予告なく変更する場合があります。
（出所）ブラックロックからの情報提供等に基づき野村アセットマネジメントが作成しています。
（注）当資料はファンドの組入銘柄の参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します（外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。）ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は　野村アセットマネジメント

商号　野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

NOMURA

マンスリーレポート

野村ブラックロック循環経済関連株投信

Aコース（米ドル売り円買い）/Bコース（為替ヘッジなし）

愛称：ザ・サーキュラー

追加型投信／内外／株式

2025年5月30日

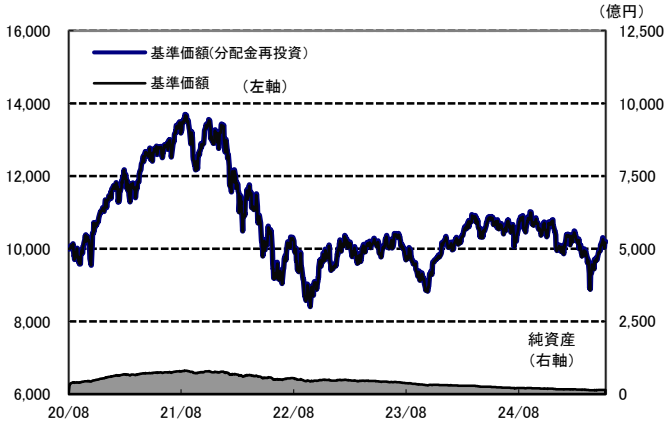
（月次改訂）

Aコース（米ドル売り円買い）

運用実績

2025年5月30日 現在

運用実績の推移　（設定日前日＝10,000として指数化：日次）



・上記の指数化した基準価額（分配金再投資）の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものとして計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

基準価額※	10,163 円
	※分配金控除後
純資産総額	140.7億円

●信託設定日　2020年8月24日
●信託期間　2030年8月6日まで
●決算日　原則、2月、8月の各6日
（同日が休業日の場合は翌営業日）

騰落率

期間	ファンド
1ヵ月	4.5%
3ヵ月	0.1%
6ヵ月	−4.7%
1年	−4.4%
3年	−4.0%
設定来	2.0%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来＝2020年8月24日以降

分配金（1万口当たり、課税前）の推移

2025年2月	10 円
2024年8月	0 円
2024年2月	0 円
2023年8月	0 円
2023年2月	0 円
設定来累計	40 円

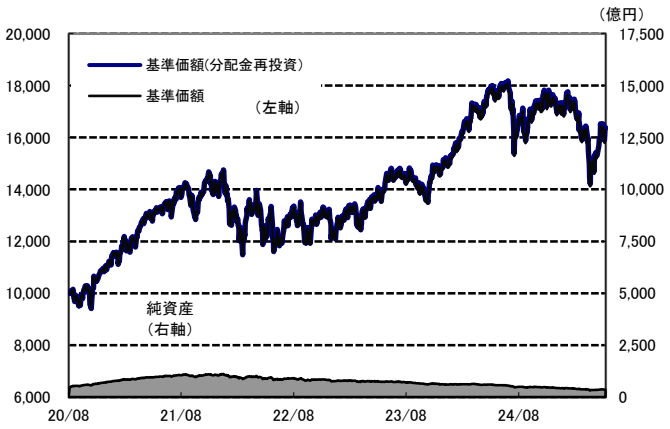
※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は投資信託説明書（交付目論見書）記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。

Bコース（為替ヘッジなし）

運用実績

2025年5月30日 現在

運用実績の推移　（設定日前日＝10,000として指数化：日次）



・上記の指数化した基準価額（分配金再投資）の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものとして計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

基準価額※	16,277 円
	※分配金控除後
純資産総額	361.2億円

●信託設定日　2020年8月24日
●信託期間　無期限
●決算日　原則、2月、8月の各6日
（同日が休業日の場合は翌営業日）

騰落率

期間	ファンド
1ヵ月	6.8%
3ヵ月	−2.0%
6ヵ月	−6.5%
1年	−7.3%
3年	27.2%
設定来	63.8%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来＝2020年8月24日以降

分配金（1万口当たり、課税前）の推移

2025年2月	10 円
2024年8月	10 円
2024年2月	10 円
2023年8月	10 円
2023年2月	10 円
設定来累計	90 円

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は投資信託説明書（交付目論見書）記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します（外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。）ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は　野村アセットマネジメント

商号　野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

NOMURA

マンスリーレポート

野村ブラックロック循環経済関連株投信

Aコース（米ドル売り円買い）/Bコース（為替ヘッジなし）
愛称：ザ・サーキュラー

追加型投信／内外／株式

2025年5月30日
（月次改訂）

ブラックロック・グローバル・ファンズ－サーキュラー・エコノミー・ファンドの資産内容と組入上位10銘柄

資産内容

2025年5月30日 現在

国・地域別配分

国・地域	純資産比
米国	41.9%
フランス	11.0%
ドイツ	6.5%
アイルランド	5.8%
デンマーク	5.6%
その他の国・地域	25.6%
その他の資産	3.6%
合計(※)	100.0%

・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。
※先物の建玉がある場合は、合計欄を表示しておりません。

セクター別配分

セクター	純資産比
資本財・サービス	36.4%
素材	23.8%
情報技術	13.6%
一般消費財・サービス	12.3%
生活必需品	7.0%
その他のセクター	3.3%
その他の資産	3.6%
合計	100.0%

・セクター分類はGICSによります。

通貨別配分

通貨	実質通貨比率
米ドル	58.4%
ユーロ	24.6%
デンマーク・クローネ	5.6%
スイス・フラン	4.5%
豪ドル	3.1%
その他の通貨	3.9%

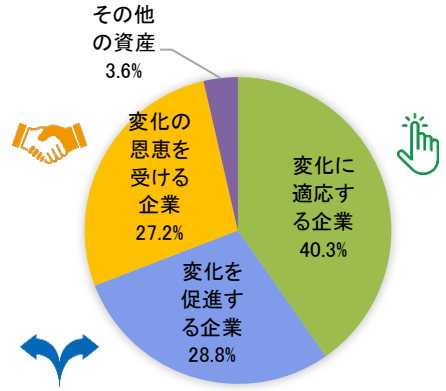
・実質通貨比率は為替予約等を含めた実質的な比率をいいます。

規模別配分

規模	純資産比
大型	82.3%
中型	12.8%
小型	1.2%
その他の資産	3.6%
合計	100.0%

・規模別分類はブラックロックによります。
大型株：100億米ドル以上
中型株：20億米ドル以上100億米ドル未満
小型株：20億米ドル未満
（時価総額ベース）

分野別配分



・分野別区分はブラックロックによります。

※各分野の概要は以下の通りです。

	変化に適応する企業
	持続可能な事業を行なう事を公言する企業、再生プラスチックの使用を公言する企業。
	変化を促進する企業
	原材料の効率的な使用や環境汚染防止に対して、革新的なソリューションを提供している企業。
	変化の恩恵を受ける企業
	サーキュラーエコノミーを核としたビジネスが既に確立されている企業。

組入上位10銘柄

2025年5月30日 現在

銘柄	国・地域	セクター	純資産比
Republic Services, Inc.	米国	資本財・サービス	5.7%
Microsoft Corporation	米国	情報技術	5.7%
Coca-Cola Europacific Partners plc	英国	生活必需品	4.1%
Owens Corning	米国	資本財・サービス	3.6%
Smurfit WestRock Public Limited Company	アイルランド	素材	3.6%
Graphic Packaging Holding Company	米国	素材	3.5%
Schneider Electric SE	フランス	資本財・サービス	3.4%
Xylem Inc.	米国	資本財・サービス	3.1%
Brambles Limited	豪州	資本財・サービス	3.1%
Waste Connections, Inc.	カナダ	資本財・サービス	3.0%
合計			38.8%

組入銘柄数　41 銘柄

・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。

・セクター分類はGICSによります。

＊当資料は、ブラックロックの情報提供等を基に野村アセットマネジメントが作成しております。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します（外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。）ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は　野村アセットマネジメント

商号　野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

先月の投資環境

○米国株式市場は、上旬から中旬にかけては、4月の雇用統計において予想を上回る雇用者数の増加が発表されたことで景気悪化懸念が後退したことや、米国と中国が相互の追加関税の大幅引き下げに合意したことが好感され、上昇しました。下旬は、5月の消費者信頼感指数が大きく改善したことや欧州との関税協議の進展が期待された一方、米国の財政悪化や長期金利の上昇が懸念されたことなどから下落しましたが、月間では上昇しました。

○欧州株式市場は、上旬から中旬にかけては、米国と英国での二国間貿易協定の合意が発表されたことや、トランプ米政権がAI向け半導体輸出規制を撤回する方針を示したこと、米国と中国が相互の追加関税の大幅引き下げに合意したことなどが好感され上昇しました。下旬は、トランプ米政権がEU（欧州連合）からの輸入品に50％の関税を課す考えを示したことなどから下落する局面もあったものの、月間では上昇しました。

先月の運用経過

（運用実績、分配金は、課税前の数値で表示しております。）

○月間の基準価額（分配金再投資）は、Aコース、Bコース共に上昇しました。

○組入上位銘柄では、マイクロソフト、ブランブルズなどの株価が上昇しました。

○当ファンドは、サーキュラーエコノミーの恩恵を受ける、またはサーキュラーエコノミーの発展に貢献すると考えられる株式に投資を行ないました。

今後の運用方針（2025年5月30日　現在）

（以下の内容は当資料作成日時点のものであり、予告なく変更する場合があります。）

○不透明感のある市場の中でも、サーキュラーエコノミーの実現に向けた働きかけを行なう企業は、株価の下落時にも反発が早くなる傾向があります。サーキュラーエコノミーの実現に向けて規制が強化されるようになること、消費者がよりサステナブルな商品（利用を通じて環境への負荷を減らせる商品）を選好するようになること、各企業がよりサーキュラーエコノミーを念頭に置いて企業行動を行なうようになること、の3点を予測していることから、今後の見通しは引き続き良好であると考えます。

○資源・エネルギー・食料需要の増大、廃棄物量の増加、気候変動をはじめとする環境問題の深刻化が世界的な課題となっています。世界中の投資家にとって、気候変動への取り組みが投資においても優先事項となる中で、サステナビリティ（持続可能性）に注力している企業とそうでない企業との間で大規模な資本の再分配が長期的に行なわれると考えます。

○当ファンドでは従来型の経済モデル「とって作って捨てるという一方通行型」から新たな経済モデル「サーキュラーエコノミー」へ移り変わることで生じる「政府による規制強化などの政策」、「企業によるサーキュラーエコノミーへの対応」「個人における社会的課題への意識の高まり」といった潮流に焦点を当て、投資リターンの源泉とします。

○当ファンドはサーキュラーエコノミーを推進するエレン・マッカーサー財団との専属パートナー契約に基づき、同財団のサーキュラーエコノミーに関する知見を活用した上で、ESG評価を含めたファンダメンタルズ（基礎的諸条件）分析を行ない、組入銘柄を決定します。また、リスク特性や銘柄分散等を勘案してポートフォリオを構築します。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します（外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。）ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は　野村アセットマネジメント
商号　野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

組入上位10銘柄の解説

2025年5月30日現在

	銘柄	分野	組入銘柄解説/ESGへの取り組みが企業価値向上に資する理由
1	Republic Services, Inc. ﾘﾊﾟﾌﾞﾘｯｸ・ｻｰﾋﾞｼｽﾞ	変化の恩恵を受ける企業	一般廃棄物処理会社。 各国でサーキュラーエコノミーの実現に向けた動きが加速しているが、依然として大量の廃棄物がリサイクルされずに処分されている。この問題を解決するため、同社は他社との合弁事業として、埋立地の廃棄物を回収し再生可能な天然ガスに変換する計画を発表した。実現すれば、環境負荷低減や気候変動対策に加えて、埋立地におけるメタンガスの排出、水源の流出などの公共問題の解決も期待される。
2	Microsoft Corp ﾏｲｸﾛｿﾌﾄ	変化に適応する企業	ソフトウエアメーカー。 リモート環境の普及や、データ分析の需要増大からサーバーのクラウド化が急速に進んでいることに伴い、データセンター内で排出する二酸化炭素量が、クラウドコンピューティング企業の課題となっている。同社は2030年までに二酸化炭素排出量を実質マイナスにする「カーボン・ネガティブ」を目指しており、データセンターで使用する電力を再生可能エネルギーで賄うなどの取り組みを積極的に進める。
3	Coca-Cola Europacific Partners PLC ｺｶ･ｺｰﾗ･ﾕｰﾛﾊﾟｼﾌｨｯｸ･ﾊﾟｰﾄﾅｰｽﾞ	変化に適応する企業	飲料メーカー。 2040年までに温室効果ガスの排出を実質ゼロにすることを目標に掲げている。この目標達成に向けて、同社は缶やペットボトルのリサイクルや、パッケージ素材を再利用可能なものに変更する取り組みを行なっている。消費者の間でもESG志向が高まりをみせる中で、このような取り組みは、同社の飲料メーカーにおけるリーダーとしての地位向上に貢献している。
4	Owens Corning ｵｰｳｪﾝｽ ｺｰﾆﾝｸﾞ	変化に適応する企業	住宅および商業用建築製品の製造および販売を行なう。 建築業界は環境負荷の高い業種の1つであるが、同社は材料のイノベーションを通じて、持続可能な未来を築くことを目指している。同社の事業は、屋根材、断熱材、ドア、複合材の大きく4つに分けられるが、4つの事業全てにおいて、顧客企業のエネルギー効率化と炭素の排出量削減に役立つ製品を提供している。同社の製品は、環境への配慮が求められる建設業界において高いニーズがあると考えられる。
5	Smurfit WestRock Public Limited Company ｽﾏｰﾌｨｯﾄ･ｳｴｽﾄﾛｯｸ	変化の恩恵を受ける企業	包装会社。 同社のパッケージングソリューションは資源の使用を削減し、材料と製品をリサイクルおよび再利用し、副産物の有効利用の最大化を目指している。そのため、顧客企業が同社のパッケージングソリューションを活用することで、サーキュラーエコノミー社会の実現および顧客企業独自のサステナビリティ目標の達成が期待できる。
6	Graphic Packaging Holding Co ｸﾞﾗﾌｨｯｸ･ﾊﾟｯｹｰｼﾞﾝｸﾞ･ﾎｰﾙﾃﾞｨﾝｸﾞ	変化の恩恵を受ける企業	総合板紙メーカー。 世界の食品、飲料、消費財に使われるパッケージの約半分はプラスチック由来であるが、化石燃料から生産されるプラスチックは二酸化炭素排出量が多く、リサイクル率も低い。この問題を解決するため、同社では持続可能な紙ベースの製品を提供している。同社の生産するほぼ全てのパッケージがリサイクル可能であることに加え、製造過程で発生する廃棄物も最小限にとどめており、同分野でのリーダーの地位を確立している。
7	Schneider Electric SE ｼｭﾅｲﾀﾞｰｴﾚｸﾄﾘｯｸ	変化に適応する企業	電力設備メーカー。 2030年までに二酸化炭素の排出量をゼロにすることを目指し、さらには将来的に収益の大部分を環境に配慮した事業から得ることを目標に掲げている。同社はエネルギー効率と持続可能性を実現するサービスとソリューションの提供を通じて、顧客、サプライヤーにおける環境負荷の低減を支援する。同社事業は、サプライチェーン（供給網）を含めて持続可能な社会の構築に貢献するという付加価値を創出している。
8	Xylem Inc ｻﾞｲﾚﾑ	変化を促進する企業	上下水道関連会社。 水資源をより持続可能なものにする取り組みは、同社自身の業務および世界中の顧客企業に提供する製品・サービスの中核になっている。例えば、オンライン分析機器やデータ収集プラットフォームを使用して、水不足の地域での節水の取り組みの支援や、悪天候時にも水資源を安全に使用できるようモニタリングなどを行なっている。
9	Brambles Limited ﾌﾞﾗﾝﾌﾞﾙｽﾞ	変化に適応する企業	サポートサービスプロバイダー。 工場や倉庫で荷役台として使用されるパレットは、そのほとんどが耐用年数終了後に埋め立てられている。この分野におけるリサイクルはプラスチック製品と比較すると初期段階にあり、物流分野におけるサステナビリティの観点での喫緊の課題となっている。同社は使い古されたパレットを再利用可能な状態に戻すサーキュラーモデルを確立し、この分野におけるリーディングカンパニーとなっていることから、今後の成長が期待できる。
10	Waste Connections, Inc. ｳｪｲｽﾄ･ｺﾈｸｼｮﾝｽﾞ	変化の恩恵を受ける企業	ごみ処理会社。 同社は固形廃棄物処理サービス業界において大手企業であり、非有害廃棄物の収集、移送、処分を専門とし、リサイクルと再生可能燃料の生成による資源回収に重点を置いている。同社は、廃棄物の50%以上をリサイクルまたは再資源化する他、材料回収施設を通じて新技術の開発を進めており、さまざまな市場においてサーキュラーエコノミーの実現に取り組んでいる。

（出所）「組入銘柄解説/ESGへの取り組みが企業価値向上に資する理由」は、ブラックロックからの情報提供等に基づき野村アセットマネジメントが作成しています。
（注）当資料はファンドの上位組入銘柄の参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。
※各分野の概要については、ブラックロック・グローバル・ファンズ－サーキュラー・エコノミー・ファンドの資産内容をご参照ください。
・分野別区分はブラックロックによります。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します（外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。）ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は 野村アセットマネジメント
商号　野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

ファンドは、ESG※を投資対象選定の主要な要素としており、「ファンドの特色」にその詳細を記載しています。
※ ESGとはEnvironment（環境）、Social（社会）及びCorporate Governance（企業統治）の総称です。

ファンドの特色

- **信託財産の成長を目標に積極的な運用を行なうことを基本とします。**
- **新興国を含む世界各国の金融商品取引所に上場している企業の株式を実質的な主要投資対象※とします。**
  ※「実質的な主要投資対象」とは、外国投資法人や「野村マネー マザーファンド」を通じて投資する、主要な投資対象という意味です。
- **ファンドは投資する外国投資法人において、米ドル売り円買いの為替取引を行なう「Aコース」と対円での為替ヘッジを目的とした為替取引を行なわない「Bコース」から構成されています。**
- **各々以下の外国投資法人である「ブラックロック・グローバル・ファンズ－サーキュラー・エコノミー・ファンド」および国内投資信託「野村マネー マザーファンド」を投資対象とします。**

ファンド名	投資対象とする外国投資法人の円建ての外国投資証券
Aコース （米ドル売り円買い※）	ブラックロック・グローバル・ファンズ－サーキュラー・エコノミー・ファンド－クラス I2ヘッジ（円建て）
Bコース （為替ヘッジなし）	ブラックロック・グローバル・ファンズ－サーキュラー・エコノミー・ファンド－クラス I2（円建て）

※Aコースにおける「米ドル売り円買い」とは、原則として純資産総額を米ドル換算した額とほぼ同額程度の米ドル売り円買いの為替取引を行なうことをいいます。

- **通常の状況においては、「ブラックロック・グローバル・ファンズ－サーキュラー・エコノミー・ファンド」への投資を中心とします※が、投資比率には特に制限は設けず、各証券の収益性および流動性ならびにファンドの資金動向等を勘案のうえ決定することを基本とします。**
  ※通常の状況においては、「ブラックロック・グローバル・ファンズ－サーキュラー・エコノミー・ファンド」への投資比率は、概ね90%以上を目処とします。

■ファンドの組入銘柄■

ファンドが投資対象とする「ブラックロック・グローバル・ファンズ－サーキュラー・エコノミー・ファンド」は、ESG特性を重視して選定された銘柄に純資産総額の80%以上投資を行ないます。
※投資対象銘柄のESG特性を考慮してポートフォリオ構築を行なう際の制約要因やリスクについては、投資信託説明書（交付目論見書）の「投資リスク」をご参照ください。

■外国投資法人「ブラックロック・グローバル・ファンズ－サーキュラー・エコノミー・ファンド」の主な投資方針について■

・新興国を含む世界各国の金融商品取引所に上場している企業の株式を主要投資対象とし、トータル・リターンの最大化を目指して運用を行なうことを基本とします。
・クラスI2ヘッジ（円建て）は、実質的な通貨配分にかかわらず、原則として純資産総額を米ドル換算した額とほぼ同額程度、米ドル売り円買いの為替取引を行なうことを基本とします。
・クラスI2（円建て）は、原則として対円での為替ヘッジを目的とした為替取引を行ないません。

＊上記は2025年4月25日現在のものであり、今後変更となる場合があります。

資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します（外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。）ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は 野村アセットマネジメント
商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

野村ブラックロック循環経済関連株投信

Aコース（米ドル売り円買い）/Bコース（為替ヘッジなし）
愛称：ザ・サーキュラー

追加型投信／内外／株式

2025年5月30日
（月次改訂）

ファンドの特色

● ファンドはファンド・オブ・ファンズ方式で運用します。

■投資対象とする外国投資法人におけるサステナブル投資■

投資対象とする外国投資法人では、サーキュラーエコノミー（循環経済）の恩恵を受ける、またはサーキュラーエコノミーの発展に貢献すると考えられる株式に投資を行ないます＊。また、同銘柄に純資産総額の80%以上投資することを基本とします。

＊サーキュラーエコノミーとは、持続的に再生し続けられる経済環境を指す概念のことを言い、持続可能な経済活動の発展及び環境負荷低減の両立を実現するための経済モデルです。当ファンドはサーキュラーエコノミー分野への投資を通じて、2015年9月の国連サミットにおいて掲げられたSDGs（持続可能な開発目標）の17の目標の内、12「つくる責任つかう責任」等の達成に貢献する事が期待されます。

2016~2030年 SDGs(持続可能な開発目標)：持続可能な開発目標（SDGs）とは、貧困、不平等・格差、気候変動による影響など、世界の様々な問題を根本的に解決し、すべての人たちにとってよりよい世界をつくるために設定された、世界共通の17の目標です。

1 貧困をなくそう	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	13 気候変動に具体的な対策を
2 飢餓をゼロに	8 働きがいも経済成長も	14 海の豊かさを守ろう
3 すべての人に健康と福祉を	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	15 陸の豊かさも守ろう
4 質の高い教育をみんなに	10 人や国の不平等をなくそう	16 平和と公正をすべての人に
5 ジェンダー平等を実現しよう	11 住み続けられるまちづくりを	17 パートナーシップで目標を達成しよう
6 安全な水とトイレを世界中に	12 つくる責任つかう責任	

■ブラックロック・インベストメント・マネジメント（UK）リミテッドのスチュワードシップ方針■

・ブラックロック・インベストメント・マネジメント（UK）リミテッドは、議決権行使やエンゲージメント（対話）を通じて、投資先企業の持続可能な成長を促します。

・ブラックロック・インベストメント・マネジメント（UK）リミテッドのスチュワードシップ方針の詳細は、以下のサイト（「野村アセットマネジメントの主なESGファンド」）内、「外部委託ファンドのスチュワードシップ方針」にある「野村ブラックロック循環経済関連株投信」の「スチュワードシップの方針はこちら」より、ブラックロック・ジャパン株式会社のサイトにアクセスいただくと、ご覧いただけます。

https://www.nomura-am.co.jp/special/esg/esg-integration/esglineup.html#esglineup4

● 「Aコース」「Bコース」間でスイッチングができます。

● 原則、毎年2月および8月の6日（休業日の場合は翌営業日）に分配を行ないます。
分配金額は、分配対象額の範囲内で、原則として基準価額水準等を勘案し、委託会社が決定します。

＊委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。
資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

プロセスチャート

ファンドのポートフォリオの構築プロセス

200～500銘柄
① 投資ユニバース
世界各国のサーキュラーエコノミーに関連する企業

エレン・マッカーサー財団との専属パートナー契約に基づき、同財団のデータベースを活用し、サーキュラーエコノミーに関連する企業を選別

40～60銘柄
② 投資対象企業の決定
個別銘柄ごとに綿密にテーマ性、ファンダメンタル分析、ESG、リスク分析を行ない、投資対象企業を決定

独自の資産運用リスク・マネジメント・システムを用いてESG評価を含めたリスク管理を行ない、投資対象を決定

投資への確信度と銘柄分散等を勘案してポートフォリオを構築

投資対象企業を3つの投資対象分野に分けて、それぞれの分野におけるリスク特性・銘柄分散等を加味し、リターンの最大化を目標に確信度の高い企業に投資
※各分野の概要については、ブラックロック・グローバル・ファンズ－サーキュラー・エコノミー・ファンドの資産内容をご参照ください。

出所：ブラックロック作成
上記の投資プロセスは、今後変更となる場合があります。資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します（外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。）ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は 野村アセットマネジメント

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

投資リスク

各ファンドは、外国投資証券等への投資を通じて、株式等に実質的に投資する効果を有しますので、当該株式の価格下落や、当該株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。
したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※ファンドの基準価額の変動要因には、この他にも、ESG投資に関するリスクなどがあります。
※詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）の「投資リスク」をご覧ください。

【お申込メモ】

●信託期間	「Aコース」2030年8月6日まで（2020年8月24日設定） 「Bコース」無期限（2020年8月24日設定）
●決算日および収益分配	年2回の決算時（原則、2月および8月の6日。休業日の場合は翌営業日）に分配の方針に基づき分配します。
●ご購入価額	ご購入申込日の翌営業日の基準価額
●ご購入単位	1万口以上1口単位（当初元本1口＝1円）または1万円以上1円単位 （ご購入コースには、分配金を受取る一般コースと、分配金が再投資される自動けいぞく投資コースがあります。原則、ご購入後にご購入コースの変更はできません。） ※お取扱いコース、ご購入単位は販売会社によって異なる場合があります。
●ご換金価額	ご換金申込日の翌営業日の基準価額
●スイッチング	「Aコース」「Bコース」間でスイッチングが可能です。 ※販売会社によっては、スイッチングのお取扱いを行なわない場合があります。
●お申込不可日	販売会社の営業日であっても、申込日当日が下記のいずれかの休業日に該当する場合または12月24日である場合には、原則、ご購入、ご換金、スイッチングの各お申込みができません。 ・ニューヨークの銀行　・ロンドンの銀行　・ルクセンブルグの銀行 ・ニューヨーク証券取引所　・ロンドン証券取引所
●課税関係	個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時（スイッチングを含む）および償還時の譲渡益に対して課税されます。ただし、NISA（少額投資非課税制度）の適用対象ファンドにおいてNISAを利用した場合には課税されません。 「Aコース」はNISAの対象ではありません。 「Bコース」はNISAの「成長投資枠」の対象ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。 なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

【当ファンドに係る費用】

◆ご購入時手数料	ご購入価額に3.3%（税抜3.0%）以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 ＜スイッチング時＞ 販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 ＊詳しくは販売会社にご確認ください。
◆運用管理費用（信託報酬）	ファンドの純資産総額に年1.10%（税抜年1.00%）の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。 〇実質的にご負担いただく信託報酬率(注) 年1.83%程度（税込） （注）ファンドが投資対象とする外国投資証券の信託報酬を加味して、投資者が実質的に負担する信託報酬率について算出したものです。
◆その他の費用・手数料	組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。
◆信託財産留保額（ご換金時、スイッチングを含む）	ありません。

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。
※詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

≪分配金に関する留意点≫
●分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。
●ファンドは、計算期間中に発生した運用収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。
●投資者の個別元本（追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本）の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

【ご留意事項】
・投資信託は金融機関の預金と異なり、元本は保証されていません。
・投資信託は預金保険の対象ではありません。
・登録金融機関が取り扱う投資信託は、投資者保護基金制度が適用されません。

ファンドの販売会社、基準価額等については、下記の照会先までお問い合わせください。
野村アセットマネジメント株式会社
☆サポートダイヤル☆　0120-753104（フリーダイヤル）
＜受付時間＞営業日の午前9時～午後5時
☆インターネットホームページ☆　https://www.nomura-am.co.jp/

＜委託会社＞　野村アセットマネジメント株式会社
［ファンドの運用の指図を行なう者］
＜受託会社＞　野村信託銀行株式会社
［ファンドの財産の保管および管理を行なう者］

ファンドは、値動きのある証券等に投資します（外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。）ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は　野村アセットマネジメント
商号　野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

野村ブラックロック循環経済関連株投信（愛称：ザ・サーキュラー）
Aコース／Bコース

お申込みは

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
野村證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第142号	○	○	○	○

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。
※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。